様式第２号(第２条関係)

家　計　の　状　況　調

家計の状況調記入要領

※えんぴつで記入してください

申請者氏名		資金種類		資金

誰の分なのか等、具体的な説明を記載してください。

		収入		
		現在の状況(令和6年4月)	借受後の状況(令和6年6月)	返済時の状況(令和8年10月)
給与収入	分			
事業収入	分			
恩給年金等	遺族　年金　母　分			
仕送り①	より			
仕送り②	より			
当借受金①	修　学　資金			
当借受金②	就学支度　資金			
他借受金				
児童扶養手当				
児童手当				
預金取り崩し				
養育費				
給付型奨学金	給付額(第　Ⅰ　区分)			
給付型奨学金	入学金・減免額			
給付型奨学金	授業料・減免額			
計				

申請時点の状況で記載してください。※直近

貸付を受けている間(修学中など)、または貸付を受けて返済が始まるまでの間(転宅後など)の状況で記載してください。

貸付返済している間の金額(見込)を記載してください。
※子が借主の場合、返済時は子を中心とした収支を記載してください。

当借受金の申請月額

各1ヶ月分の金額
※お子さんの年齢等で支給額が変わりますのでご注意ください

給付型奨学金に該当される場合
※区分、減免・給付額を記載してください。

誰の分なのか等、具体的な説明を記載してください。

		支出		
		現在の状況(　3人分)	借受後の状況(　3人分)	返済時の状況(　2人分)
食費				
家賃等	駐車場込、マンション管理費　等			
電気代				
ガス代				
水道代				
被服費				
医療費				
教育費①	長男（高校→大学）分	高校	大学	卒業予定
教育費②	長女（中学→高校）分	中学	高校	大学進学予定
教育費③	分			
仕送り額	長男(大学･生活費として)へ			
通信費(電話代)				
年金・保険代				
当貸付返済費①	修　学　資金			
当貸付返済費②	就学支度　資金			
他ローン返済費				
交際費				
交通費	ガソリン代(通勤･子の送迎)			
雑費				
計				

何人分の支出なのか記載してください。

領収明細等を確認の上、記載してください。

当借受金の返済月額

記載してある項目(費目)以外にある場合は、下の空欄等に自由に記入してください。

※　収入・支出とも生計を同じくする世帯全員の額を記入してください。

※　「現在の状況」は、当貸付を申請される月の見込み額(給与収入や食費など、変動がある場合は過去３ヶ月の平均額)を記入してください。

※　「借受後の状況」は、当貸付を借り受けて返済が始まるまでの期間の見込み額を記入してください。

※　「返済時の状況」は返済中の見込み額を記入してください。

※　給付型奨学金に該当される場合は、区分・給付額・減免額（入学金・授業料）を記入してください。

※　（収入）当借受金、児童手当、児童扶養手当、奨学金（支出）当貸付返済費、他ローン返済費など以外は、千円未満切捨てで記入してください。

職員使用欄

	貸付限度額		当初限度額		減免額		給付額	
※　貸付限度額　（　　）資金	0	円 ＝		円 －		円 －		円
（　　）資金	0	円 ＝		円 －		円		円

※　高等教育の修学支援新制度（[illegible]業料等[illegible]除）【[illegible]型奨学金】
一定の要件を満たした対象学校（大学・短期大学・4・5年生高等専門学校・専修学校）の授業料・入学金が減免となる。
給付額・減免額と当貸付限度額の差額を限度として貸付が可能。
所得に応じて給付額・減免額が決まる。第Ⅰ区分（全額）　第Ⅱ区分（2/3）　第Ⅲ区分（1/3）

職員使用欄　記入不要